

2021年4月～

36協定届が新しくなります

※時間外・休日労働に関する協定届

2021年4月から36協定届の様式が新しくなります

36協定届における押印・署名の廃止

- 労働基準監督署に届け出る36協定届について、使用者の押印及び署名が不要となります。

※記名はしていただく必要があります。

36協定の協定当事者に関する チェックボックスの新設

- 36協定の適正な締結に向けて、労働者代表(※)についてのチェックボックスが新設されます。

※労働者代表：事業場における過半数労働組合又は過半数代表者

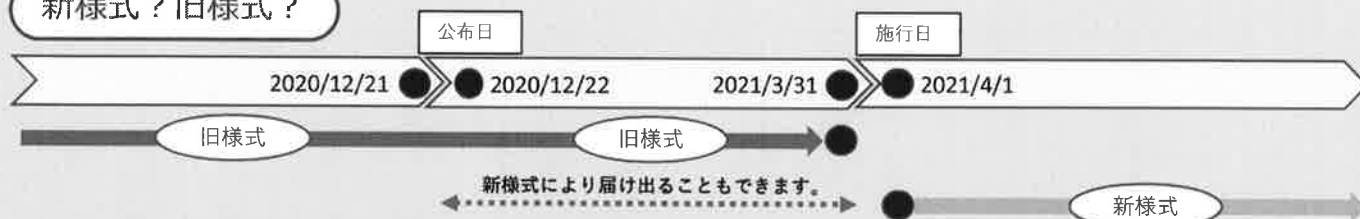
！ 36協定と36協定届を兼ねる場合の留意事項

- ✓ 労使で合意したうえで労使双方の合意がなされたことが明らかとなるような方法（記名押印又は署名など）により36協定を締結すること

！ 過半数代表者の選任にあたっての留意事項

- ✓ 管理監督者でないこと
- ✓ 36協定を締結する者を選出することを明らかにした上で、投票、挙手等の方法で選出すること
- ✓ 使用者の意向に基づいて選出された者でないこと

新様式？旧様式？



※施行日までの間であっても、押印又は署名がなくとも届け出ることができます。

※施行日以後は、旧様式に直接チェックボックスの記載を追記するか、チェックボックスの記載を転記した紙を添付して届け出することもできます。（裏面を参照）

Q 時間外・休日労働が生じるときはどうすればいいの？

① 労働者代表と使用者で合意のうえ、36協定（労使協定）を締結

② 36協定（労使協定）の内容を36協定届（様式第9号等）に記入

③ 36協定届を労働基準監督署に届出

電子申請による
届出が可能

④ 常時各作業場の見やすい場所への掲示や、書面の交付等の方法により、労働者に周知

労働者代表

使用者

労働基準監督署



①合意のうえ、締結

36協定
（労使協定）



③36協定届を届出

36協定届



②36協定（労使協定）の
内容を36協定届に記入

④労働者に周知

36協定届様式のダウンロード

労働基準関係主要様式

検索



そのまま出せる36協定届を作成

スタートアップ労働条件

検索



36協定届の電子申請はこちら

労基法等 電子

検索



厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署

(2020.12)

(様式第9号(第16条第1項関係))

[illegible]

◆36協定の届出は電子申請でも行うことができます。

◆(仕息)の欄は、形式でも届出で済みます。

時間外労働 休日労働 に関する協定届

時間外労働 休日労働 に関する協定届

國立臺灣大學 3 年 12 月

[illegible]

（次王興の（仁賢の崩る大略を新米連の紀實が）有持道の伝説

上記労働者の過半数を代表する者が、労働基準法第41条第2号に規定する監督又は管理の地位にある者である手続により選出された者であつて使用者の意向に基づき選出されたものでないこと。☒(チェックボックス)
旧様式で届け出る場合は、点検枠内の記載を余白に追記するか、点検枠内の記載を転記した紙を添付してください。

使用者 工場長 職名 協定書を兼ねる場合には、使用者の
氏名 田中大郎 職名 又記名・押印などが必要で

臨江府志

対象期間が3か月を超え、1年単位の變形労働時間制が適用される労働者については、②の欄に記載してください。

労働者の過半数で組織する労働組合が、36協定の締結をする者を選出したことを明らかにした上で、労働者の方法で労働者の過半数代表者を選出する方法を記載した。また、使用者の名称や、使用者の選出に基づく選出は認められず、チェックボックスに「是」にチェックがなされている場合には、形式上の要件に適合している協定面とはなりま